

平成 29 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社インフォメーション・ディベロプメント
 代表者名 代表取締役社長 船越 真樹
 (コード：4709 東証第1部)
 問合せ先 社長室長 中谷 昌義
 (TEL.03-3262-5177)

特別損失（投資有価証券評価損）の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期第 2 四半期において、特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 4 月 28 日に公表いたしました第 2 四半期連結累計期間および通期の業績予想について、下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（投資有価証券評価損）の計上について

当社が保有する「投資有価証券」に区分される有価証券のうち、実質価額が著しく下落したものについて評価した結果、減損処理による投資有価証券評価損として 48 百万円を計上することといたしました。

2. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,621	600	600	400	36.62
今回修正予想 (B)	10,749	295	309	104	9.52
増減額 (B - A)	128	△305	△291	△296	—
増減率 (%)	1.2	△50.8	△48.5	△74.0	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	10,586	497	486	338	46.80

3. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	22,650	1,470	1,450	980	89.73
今回修正予想 (B)	22,650	1,030	1,030	550	50.33
増減額 (B - A)	—	△440	△420	△430	—
増減率 (%)	—	△29.9	△29.0	△43.9	—
(ご参考) 平成 29 年 3 月期実績	21,554	1,105	1,133	654	60.13

4. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、前回予想水準で推移する見通しです。一方、営業利益、経常利益、および親会社株主に帰属する四半期純利益は、ソフトウェア開発における2件の不採算プロジェクトによる売上原価の増加（2件のうち1件は8月に終了し、残りの1件も平成30年1月終了予定です）、セキュリティ事業における「Seceon OTM（注1）」の積極的な営業展開をはじめとする広告宣伝費の増加、および特別損失（投資有価証券評価損）により、前回発表予想を下回る見通しです。

また、平成30年3月期通期連結業績予想につきましては、第3、第4四半期は当初の予想水準で推移する見通しですが、上記不採算プロジェクトによる売上原価の増加の影響等を受け、下方修正させていただきます。

（注1）：「Seceon OTM」は、平成29年1月に独占販売契約を締結しました Seceon Inc.（米国）のサイバーセキュリティ製品であり、AI・機械学習を活用した最先端セキュリティソリューションです。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想と異なる場合があります。

以 上